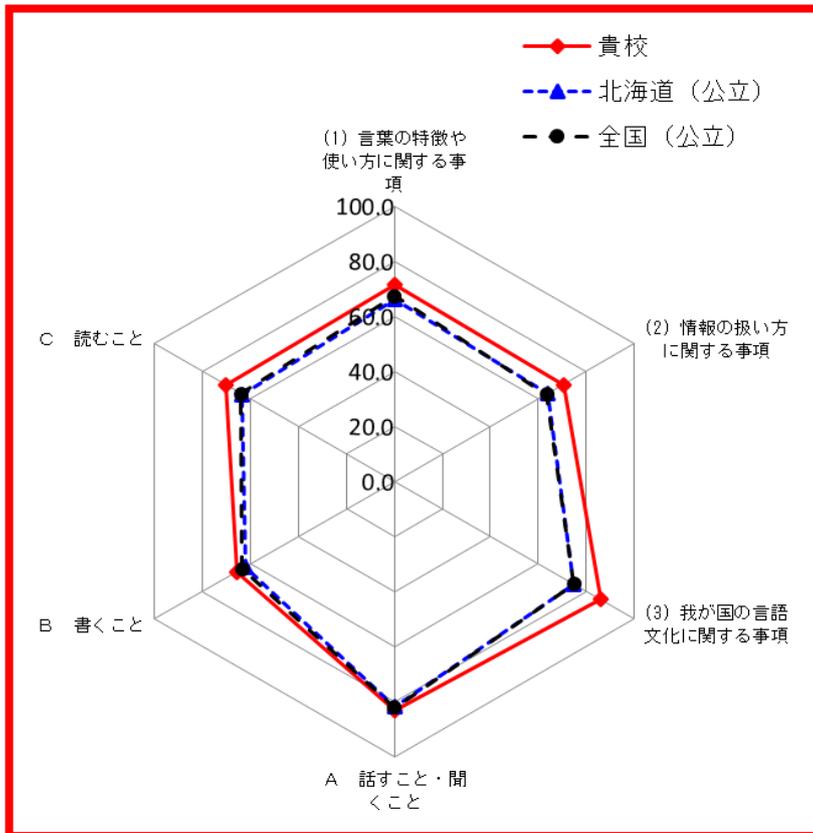


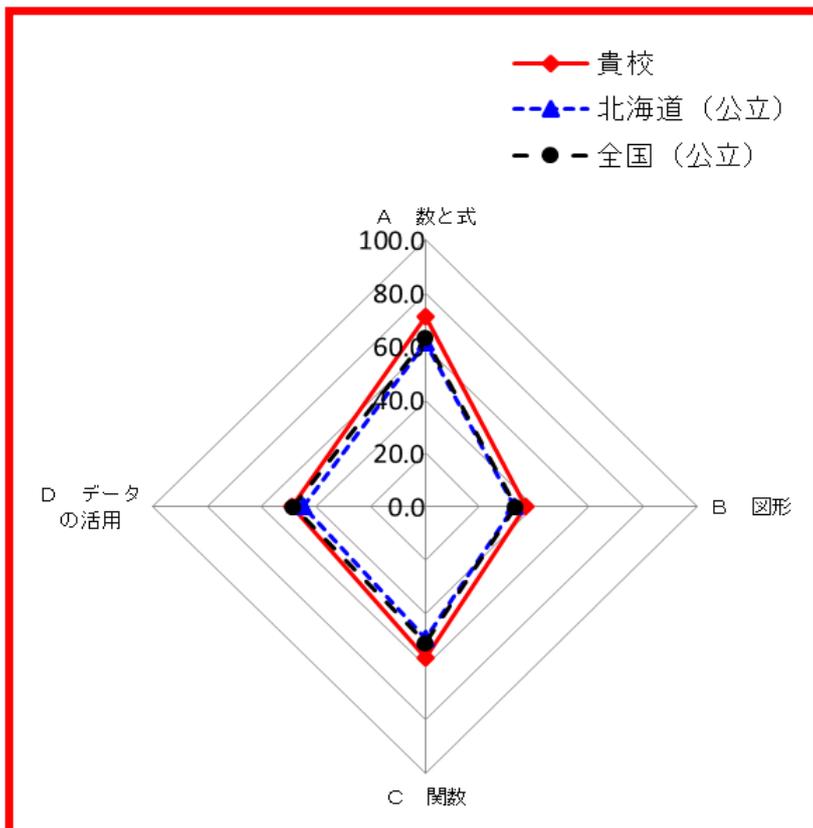
R5 全国学力・学習状況調査の結果について

国語



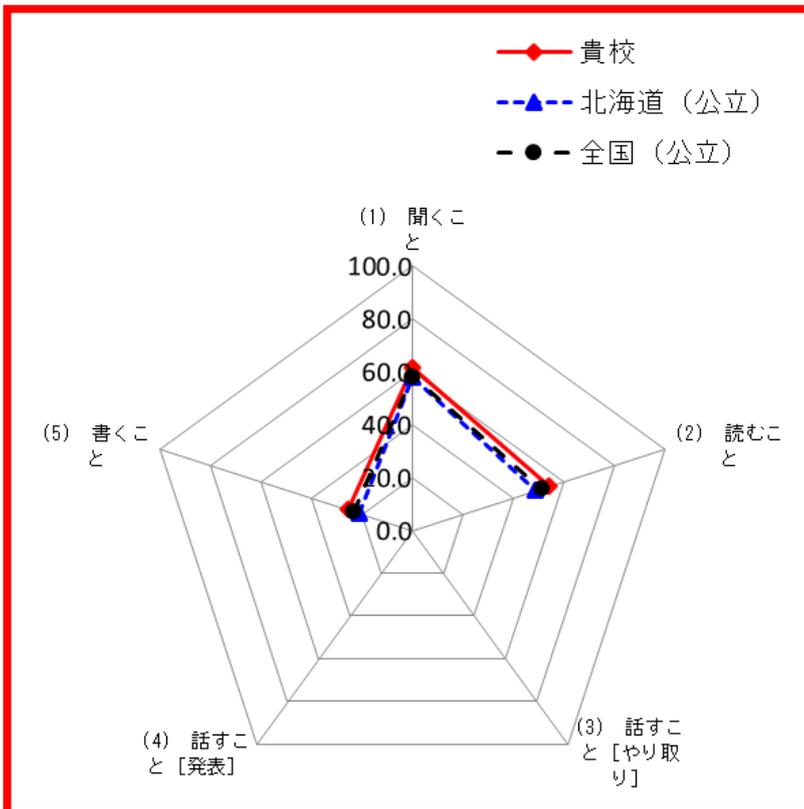
- ◎すべての領域において、全道・全国平均を上回る（または同値）結果となりました。
- 前年度課題であった「情報の扱い方に関する事項」については、大きく改善されました。
- 言葉の意味や使い方、歴史的仮名遣いに関する問題で、よい結果が見られました。
- 質問紙調査では、全ての項目について全道・全国平均を上回る（または同値）結果となり、国語の学習に意欲的であることがうかがえます。
- ▲相手への質問を選ぶ問題で、目的や場面に応じて考えたり、話の内容を捉え知りたい情報を引き出したりするために適切な質問を選んだりする力がやや弱い傾向にあります。

数学



- ◎すべての領域において、全道・全国平均を上回る（または同値）結果となりました。
- 基礎的な計算や数学的知識を問う問題に関して、よい結果が見られました。
- グラフの読み取りや、グラフや式を用いた説明の問題で、よい結果が見られました。
- 質問紙調査では、全ての質問について、上位評価が全道・全国を上回る結果となりました。
- ▲図形の証明を完成させる記述問題では、条件説明する問題の正答率が低かったです。
- ▲「四分位範囲」の意味を十分理解できていない生徒が多く見られました。

英語



◎読む・書く・聞くの3領域において、前回調査(R1度)からの上昇が見られ、今年度は全道・全国平均正答率を上回りました。

○「読む」領域において、必要な情報を正確に読み取ったり、要点を捉えたりする問題で良い結果が見られました。

○「書く」領域では、正しい文法知識と問う問題で良い結果が見られました。

○質問紙調査では、「英語の学習が好き」「外国の人と関わりたい」「外国の人に日本や地域のことをもっと知ってもらいたい」などで上位評価が全道・全国を上回っており、英語を意欲的に学ぼうとする生徒が多いことがわかりました。

▲質問紙調査より、即興で英語を使ったり、スピーチ・プレゼンを発表したりする場面をより多く設ける必要性があるとわかりました。

▲長めのまとまりのある英作文を書く問題で、正答率が低かったです。

生徒質問紙

<良い傾向>

- ◎ 朝食を毎朝食べ、同じくらいの時刻に起きている。
- ◎ 先生がよいところを認めてくれている。
- ◎ 将来の夢や目標を持っている。
- ◎ 人が困っているときは、進んで助けている。
- ◎ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ◎ 学校に行くのが楽しく、友達関係に満足している。
- ◎ PC・タブレット等のICT機器を勉強に役立てている。
- ◎ 友達との話し合い活動で、自分の考えを広げたり深めたりすることができた。

<改善が必要な傾向>

- ▲ 土日祝日の学校外での学習時間が短い。
- ▲ 昼休み・放課後・土日祝日の読書時間及び図書室・図書館利用時間が短い。
- ▲ 授業以外で、平日PC・タブレット等ICT機器を学習に活用する機会が少ない。

→保護者の皆様へ学習の現状等を様々な形で発信し、家庭での学習等の指導を充実させていただけるように努めるとともに、宿題の工夫や休日に入る前の家庭学習に対する指導・助言を大切にまいります。